

高齢者を始めとする新型コロナワクチン接種状況について  
(中間報告)

8月1日現在

瀬戸市

## 1 高齢者接種計画

### (1) 当初計画

8月末までに高齢者の70%が2回目接種を完了することを目指した計画

↓

国から7月末までに高齢者の90%が2回目接種を完了するよう通知

↓

### (2) 医師会、薬剤師会の協力により、6月10日から増強接種体制に計画変更

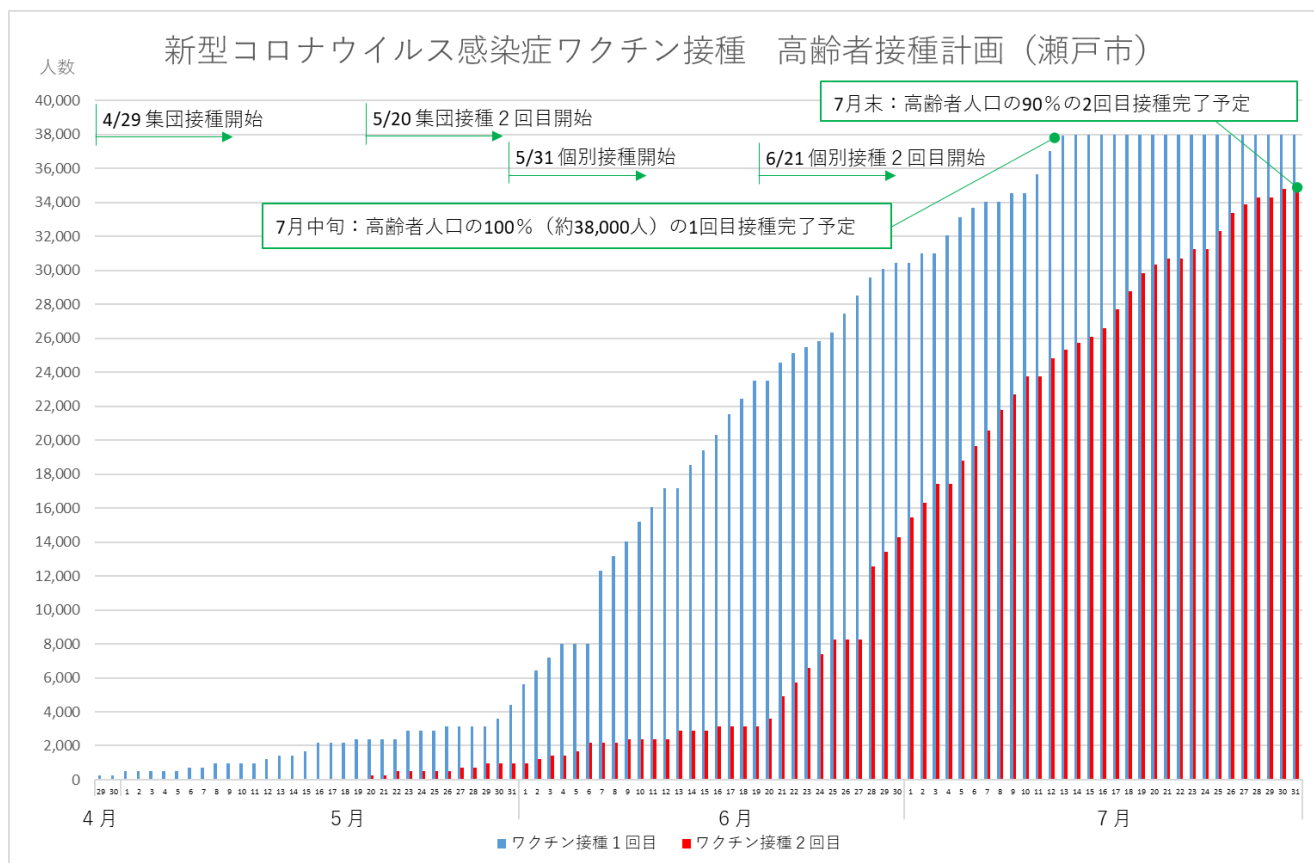
(週1, 200回接種から2, 880回接種に増強)

※この変更により、高齢者2回目接種は7月末時点で70%完了見込みとなる。

↓

### (3) トヨタ自動車(株)や豊田地域医療センターの協力により、6月21日から増強接種体制に計画変更。(週2, 880回接種から週4, 500回接種に増強)

※この変更により、高齢者2回目接種は7月末時点で90%完了見込みとなる。



## 2 接種体制

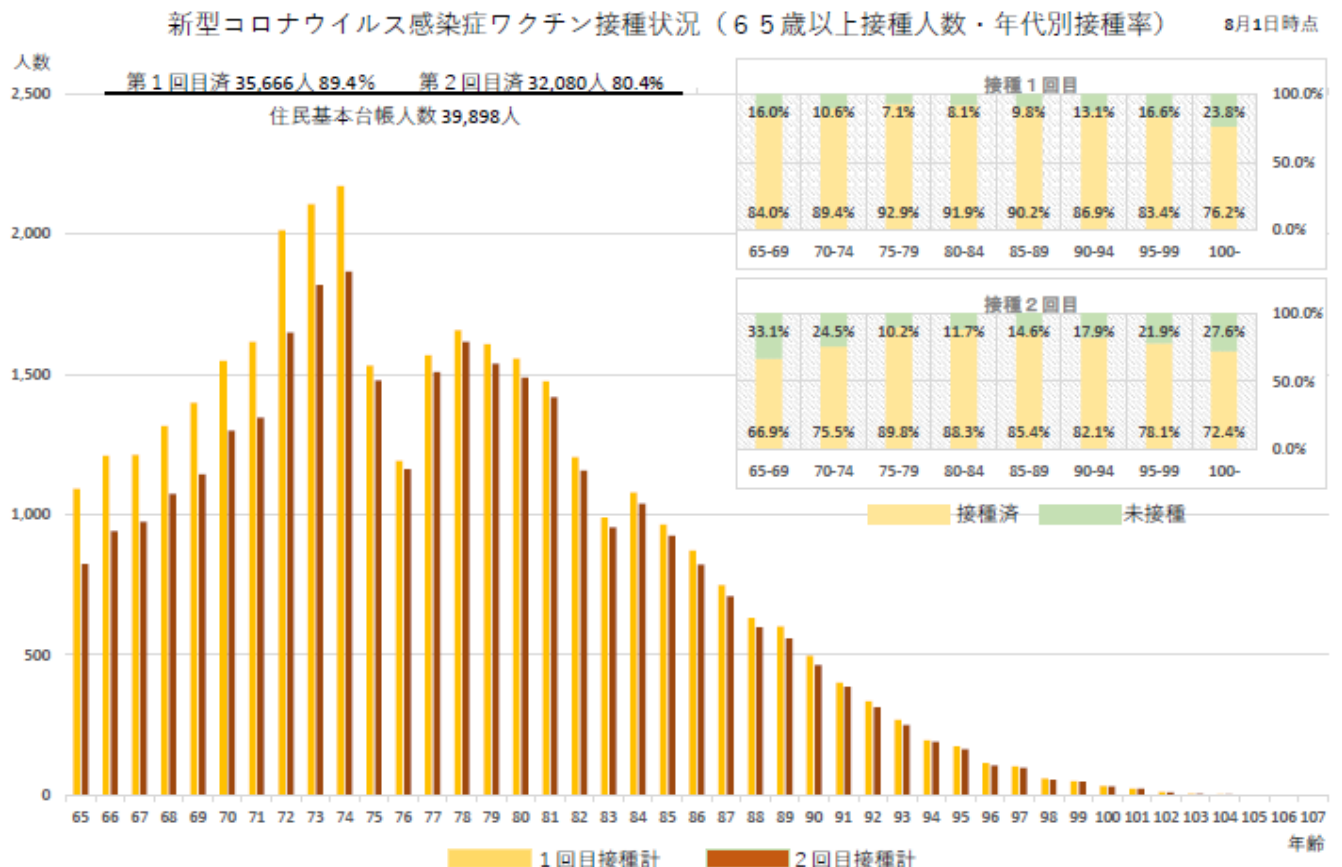
- (1) 集団接種 (瀬戸市体育館)
- (2) 個別接種 (市内医療機関)
- (3) 高齢者施設接種
- (4) 大規模集団接種 (バンテリンドームナゴヤ)

### 3 高齢者接種状況

8月1日時点での高齢者2回目接種は80%超え。

ワクチン接種を希望する高齢者への接種はおおむね完了したと見込まれる。

月	日	曜日	1回目接種 (人)	割合	2回目接種 (人)	割合
5	30	日	3,600	9.0%	929	2.3%
6	8	火	9,174	23.0%	2,135	5.4%
	14	月	14,079	35.3%	2,650	6.6%
	21	月	20,188	50.6%	3,886	9.7%
	28	月	22,688	56.9%	8,445	21.2%
7	5	月	27,925	70.0%	13,603	34.1%
	12	月	32,093	80.4%	19,604	49.1%
	19	月	34,505	86.5%	25,981	65.1%
	26	月	35,211	88.3%	29,659	74.3%
8	1	日	35,666	89.4%	32,080	80.4%



年齢	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳	76歳	77歳	78歳
対象人数	1394	1443	1432	1554	1593	1752	1830	2247	2334	2417	1669	1280	1680	1793
接種1回目	1092	1211	1213	1316	1400	1549	1617	2014	2107	2172	1533	1192	1568	1659
接種2回目	825	942	976	1075	1144	1300	1347	1649	1819	1868	1478	1163	1509	1616
接種率(1回目)	78%	84%	85%	85%	88%	88%	88%	90%	90%	90%	92%	93%	93%	93%
接種率(2回目)	59%	65%	68%	69%	72%	74%	74%	73%	78%	77%	89%	91%	90%	90%
年齢	79歳	80歳	81歳	82歳	83歳	84歳	85歳	86歳	87歳	88歳	89歳	90歳	91歳	92歳
対象人数	1717	1699	1578	1323	1076	1189	1079	954	833	702	666	553	467	385
接種1回目	1608	1557	1475	1205	990	1080	965	872	750	632	602	497	402	335
接種2回目	1539	1489	1419	1158	955	1040	925	823	710	598	560	465	387	313
接種率(1回目)	94%	92%	93%	91%	92%	91%	89%	91%	90%	90%	90%	90%	86%	87%
接種率(2回目)	94%	92%	93%	91%	92%	91%	89%	91%	90%	90%	90%	90%	86%	87%
年齢	93歳	94歳	95歳	96歳	97歳	98歳	99歳	100歳	101歳	102歳	103歳	104歳	105歳	107歳
対象人数	316	235	202	139	120	75	67	45	29	13	9	6	1	2
接種1回目	269	197	174	114	104	60	54	35	24	11	5	4	1	1
接種2回目	251	190	164	106	98	55	48	31	23	10	5	4	1	1
接種率(1回目)	85%	84%	86%	82%	87%	80%	81%	78%	83%	85%	56%	67%	100%	50%
接種率(2回目)	79%	81%	81%	76%	82%	73%	72%	69%	79%	77%	56%	67%	100%	50%

## 4 検証及び評価

### (1) 接種率について

当初のワクチン接種率は、前年に実施した高齢者のインフルエンザ予防接種の接種率（約68%）を基に、新型コロナワクチン接種（2回目接種完了）見込率を70%と設定し、8月末までに達成することを目指した。

しかし、市民のワクチン接種希望の高まり及び国の要請を踏まえ、7月末までの接種（2回目接種完了）見込率を43%から90%に大きく変更した。

結果として、7月末までの高齢者の1回目接種の率は約9割、2回目接種の率は約8割となり、接種希望を持つ高齢者に接種するという目標を達成することができた。

目標とする接種見込率の大幅な変更にもかかわらずこの結果を得られたのは、一般社団法人瀬戸旭医師会、公立陶生病院、瀬戸旭長久手薬剤師会を始めトヨタ自動車株式会社及び公益財団法人豊田地域医療センターの応援協力により、効率的かつ大規模な接種体制を構築できたものによる。

### (2) 予約受付体制について

当初の85歳以上及び75歳以上の市民に対する予約受付において、受付可能数を大幅に超える予約申出があり、「コールセンターに電話が繋がらない」、「予約ができない」といったご不便ご迷惑をおかけした。

この対策として75歳未満の市民に対する予約受付からは、年齢を2歳毎に区分し予約希望者全員が予約できる受付方法に見直すと共に、コールセンターの人員体制を倍増した。

さらに、インターネット環境に不慣れな高齢者への支援として、市内3か所の地域交流センターに「Webお助け隊」を配置し、インターネット予約手続きの援助を行った。

### (3) その他

高齢者の接種推進と併せて、次の取り組みを行った。

- ① 地域ラジオを活用した予約状況等の広報
- ② 安全安心情報メールによる予約等最新情報の送信  
※7月12日からワクチン情報配信メール開始  
登録者数 6月末6,825名⇒7月末7,476名(+651名)
- ③ 市独自の優先接種対象者  
※難病患者、高齢者施設及び障害者施設等の従事者、保育士等、小中学校教員等、消防団員、感染により市民生活に大きな影響を及ぼす業務に従事する市職員、受験又は就職活動に臨む15歳及び18歳  
※15歳及び18歳の予約申し込みは、7月26日から8月1日までに835名  
(対象者 約2,400名)
- ④ ワクチンもったいないバンク (キャンセル対応件数 40件)  
※8月2日までに415名登録
- ⑤ ワクチン接種証明等  
※7月26日から8月2日までに申請26件

## 5 今後の計画

### (1) 若年層に対する接種

8月6日時点において予約開始年齢は44・45歳まで年齢が下がっており、今後は接種希望が高くないとされる若年層が主な接種対象となる。集団免疫の目安となる人口の6割以上の接種を目指すため、若年層に対する「ワクチン接種啓発」が行政の課題となる。

※ 本市の年代(年齢)別接種見込率

10～30代	40・50代	60～64歳	65歳以上
50%	60%	70%	90%

### (2) 接種計画

#### ① 集団接種(体育館)

- ・ 8月4日(水)から9月11日(日)まで週4日実施  
(1、2回目接種 計 約8,640名)
- ・ 9月18日(土)から10月24日(日)まで週2日実施  
(1、2回目接種 計 約6,480名)

#### ② 個別接種(医療機関)

- ・ 7月12日(月)から8月22日(日)まで(1回目接種、2回目接種中)
- ・ 8月23日(月)から29日(日)まで1回目接種、9月13日(月)から19日(日)まで2回目接種 計2,400名
- ・ 9月6日(月)から11日(土)まで1回目接種、9月27日(月)から10月2日(土)まで2回目接種 計2,400名

#### ③ 大規模集団接種

愛知県が主催するバンテリンドームナゴヤでの大規模集団接種

瀬戸市として9月に3日間（各日500名）実施予定。2回目接種は10月予定

④ 追加接種

本市の接種目標を達成するため、ワクチンの供給状況や接種率に応じて集団接種又は個別接種を追加又は増強するなど、柔軟に接種計画を策定、見直しする必要がある。



ワクチン接種を受けるか  
迷っている皆さん、  
私は、専門医として、ひとり  
でも多くの人に受けてほしい、  
と思っています。

もちろん私も受けました



先行する海外の事例でも、ワクチン接種を受けた人と受けていない人とを比べると、感染した人の数、症状が出た人の数、入院した人の数、重症になった人の数、亡くなられた人の数、いずれも大きく減っています。

接種後の副反応が報告されていますが、ほぼすべてが数日で回復しています。

新型コロナウイルス感染症にかかったり、重症化して苦しむ人をこれ以上増やさないために。そして、我々の日常を取り戻すために。

公立陶生病院 感染症内科  
医師 武藤 義和

